

12. 胆道がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
					体外照射	小線源治療	治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1	消化器肝臓内科	16	5	状況 ×	○	×	×	緩和医療も視野に入れた安全で安心な化学療法を目指しています。 http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku06.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績 なし	あり	なし	なし		http://		
2	胆のう外科	23	9	状況 ○	○	×	×	患者さんへのICのもと、臨床研究も積極的に取り組み、より良い治療法の開発を目指している。低侵襲手術、腹腔(胸腔)鏡下手術、機能温存・再建手術、また、進行癌や切除不能症例に対しては化学療法、免疫療法、放射線療法など集学的治療を行っています。	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績 あり	あり	なし	なし		http://		
3	放射線治療科	2	0	状況 ×	○	○	○	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績 なし	なし	あり	なし		http://		
4				状況				http://			
				実績				http://			
5				状況				http://			
				実績				http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例:胆管がん、胆嚢がん
 胆道がん、胆管がん、胆嚢がん